

注意

入札制度が変わりました。

- 暴力団員等や、役員に暴力団員等がいる法人は、買受人となれません。
- 暴力団員等から資金の提供を受けた個人・法人は、買受人となれません。

入札の際に、次の書面の提出が必要になりました。

(入札書ごとに必要です。)

暴力団員等に該当しない旨の **陳述書** (個人・法人を問わず)

※入札時に提出がないと入札無効となります(追完・提出後の訂正は不可)。

※記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

(よくある誤り)「陳述」欄「口自己の計算において・・・ありません」の口のチェックは、「他人から資金の提供を受けて、当該他人のために入札に参加する場合等」にチェックするものです。金融機関から融資を受けて自己のために不動産を取得する場合には、チェックは不要です。



住民票

(個人の場合)

資格証明書

(法人の場合)

※入札時に提出がないと入札無効となります(追完不可)。

※住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、マイナンバーが記載されていないものを提出してください。

※入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。



宅地建物取引業の免許証の写し (宅地建物取引業者の場合)

※有効期限内のものを提出してください。

(入札方法に関する問合せ)

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年10月29日

仙台地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 高 橋 宏 行

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年11月18日 午前 9時00分から 令和 7年11月25日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 場 所 令和 7年11月27日 午前10時00分 仙台地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 7年12月12日 午後 3時00分 仙台地方裁判所第4民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	別紙物件目録中、☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。

一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年10月29日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。



516

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 宮城郡利府町新中道二丁目 |
| | 地 番 | 1 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 2 1. 4 9 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宮城郡利府町新中道二丁目 1 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 1 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造瓦・ソーラーパネルぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 8 3. 4 8 平方メートル
2 階 6 1. 2 7 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 8月15日

仙台地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 平 塚 秀 喜

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。



- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------|
| 1 | 所 在 | 宮城郡利府町新中道二丁目 |
| | 地 番 | 12番9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 221.49平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宮城郡利府町新中道二丁目12番地9 |
| | 家屋 番号 | 12番9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造瓦・ソーラーパネルぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階83.48平方メートル
2階61.27平方メートル |



令和 7年(ケ)第 42号
令和 7年 4月15日受理
令和 7年 6月 5日提出

現況調査報告書

仙台地方裁判所

執行官 内 藤 和 宏 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--------------------------------|
| 1 | 所 在 | 宮城郡利府町新中道二丁目 |
| | 地 番 | 12番9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 221.49平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宮城郡利府町新中道二丁目12番地9 |
| | 家屋 番号 | 12番9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造瓦・ソーラーパネルぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階83.48平方メートル
2階61.27平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	本土地は東側で宮城郡利府町所有の30番公衆用道路「新中道6-6号線」と南側で同町所有の15番公衆用道路「新河原車両基地線」(いずれも建築基準法第42条1項1号道路)と各接している。		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる(☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:		
物件目録にない附属建物	☒ ない { 種類: ☐ ある { 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を 住居(空き家) として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	本建物の内外装に特段の損傷等は認められなかった。居住中に犬を飼っていたと思われ、室内にケージが残置されていた。その他、室内に若干の残置動産が存した。物件1土地上にスチール製物置(動産)が1基存する。		
執行官保管の仮処分	☒ ない [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 ☐ ある [保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ 近隣居住者	本件物件には、名前はわかりませんが家族で住んでいましたが、時期はわかりませんが転居したようです。現在は空き家になっています。
■ 利府町役場担当者	本件土地が東側で接する30番公衆用道路は「新中道6-6号線」で南側で接する15番公衆用道路は「新河原車両基地線」で建築基準法第42条1項1号道路です。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

■ 令和7年4月24日に物件確認のため臨場した際、ライフラインは停止しており、空き家であることが窺われた。

同年5月29日の調査期日通知書を本件所有者宛に送付したうえで、同日時に臨場したところ、本件所有者は現れなかった。

玄関脇の郵便受けには多数の本件所有者宛の郵便物が詰め込まれており、また、解錠技術者に解錠させて室内に立ち入ったところ、室内には、若干の動産が残置されていたものの生活に必要な家財類は搬出された形跡があり、第三者の占有も認められなかったので、近隣居住者から聴取した内容も考慮し、占有状況については2枚目のとおりと認定した。

物件1上のスチール製物置（動産）については、殊更、第三者が設置したとは考えにくいので、本件所有者のものと推定する。

なお、上記郵便物の中に当職が送付した上記調査期日通知書も含まれていたもので、改めて本件所有者に対し、占有状況等を照会する書面は送付しなかった。

また、利府町から取得した本件所有者の住民票（除票）によると本件所有者は令和4年5月24日に本物件から転出している。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過

調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R 7 年 4 月 21 日 (月) 13:50-14:10	利府町役場	問取図交付依頼 (4 / 2 4 郵便受領)、接道調査
R 7 年 4 月 24 日 (木) 10:30-10:40	物件所在地	物件確認、写真撮影
R 7 年 5 月 12 日 (月) 16:00-16:10	仙台法務局名取出張所	本件物件及び関連土地の全部事項証明書受領
R 7 年 5 月 29 日 (木) 13:30-14:20	物件所在地	立入調査、問取確認、写真撮影、評価人同行 近隣者から居住の状況について聴取
R 7 年 5 月 29 日 (木) 14:30-14:40	利府町役場	本件所有者の住民票 (除票) 受領
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

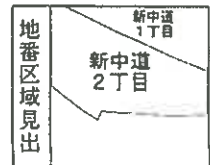
- ☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。
- ☒ 令和 7 年 5 月 2 9 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 B を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。
- ☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。
- ☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

公 図 写



A4判に縮小



請 部 分	所 在	宮城郡利府町新中道二丁目					地 番	12番9		
出 力 尺 寸	1/500	精 度 区 分	甲二	座 標 系 又 は 記 号	X	分 類	地図(法第14条第1項)国調法1 9-5指定	種 類	土地区画整理所在図	
作 成 年 月 日	令和1年8月27日				備 付 年 月 日 (原図)	令和1年11月1日		補 記 事 項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(仙台法務局塩竈支局管轄)

令和7年3月14日

東京法務局

地図整理番号：M85704

登記官

(1/1)

(6 枚目)

登記年月日：令和3年4月21日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
（仙台法務局地籍支局第2部）
令和7年3月14日 東京法務局

(7 枚目)

地図整理番号：M85705

建物図面

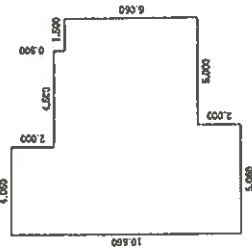
各階平面図

家屋番号 12番9

建物の所在 宮城県利府町新中道二丁目12番地9

物件2

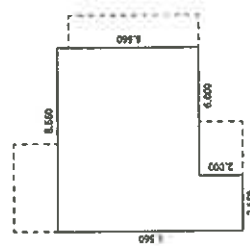
1階平面図



求積表

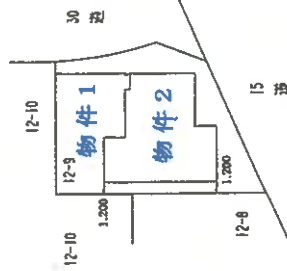
$4.000 \times 2.000 =$	8.120000
$8.500 \times 0.500 =$	4.260000
$10.000 \times 6.000 =$	60.000000
$5.000 \times 2.000 =$	10.120000
計	83.480000
床面積	83.48㎡

2階平面図



求積表

$8.500 \times 6.500 =$	55.150000
$2.500 \times 2.000 =$	5.120000
計	61.270000
床面積	61.27㎡



A4判に縮小

作成者

4月13日作成

縮尺

1/250

申請人

縮尺

1/500

土地建物位置関係図

S=1/250



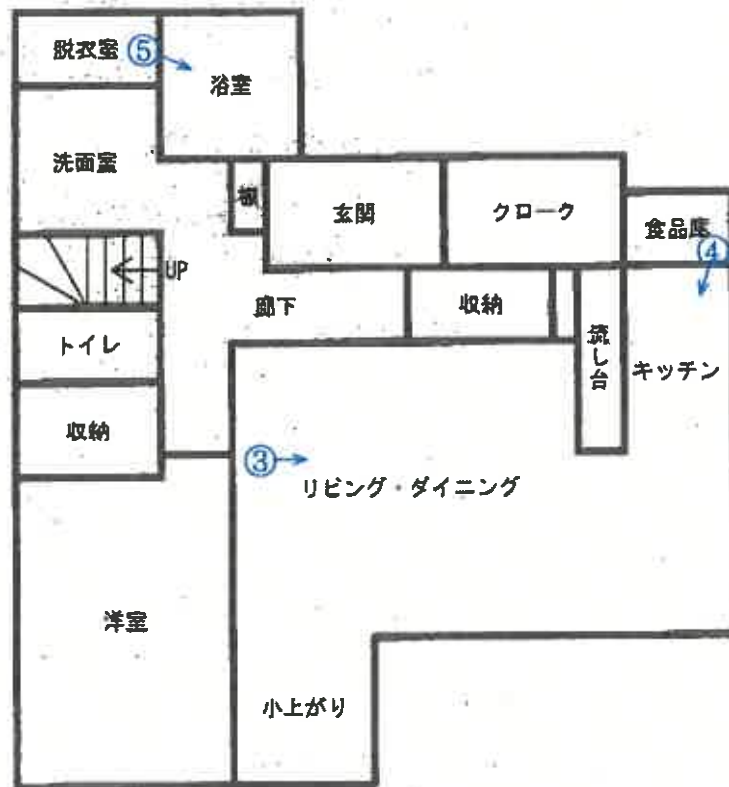
凡 例
←○写真(撮影場所)

建物間取図

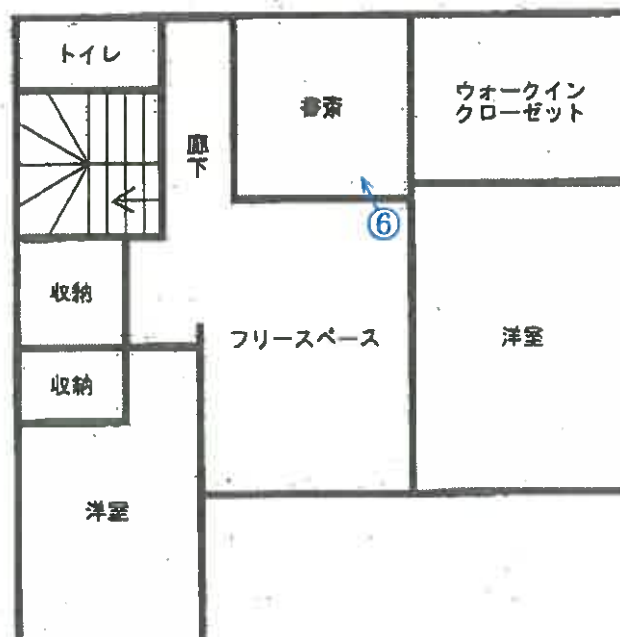
S=1/100



1 階



2 階



凡 例
 写真(撮影場所)

写真 1

物件2



物件1

写真 2

スチール製物置(動産)



物件1

写真 3

以下物件2の内部状況



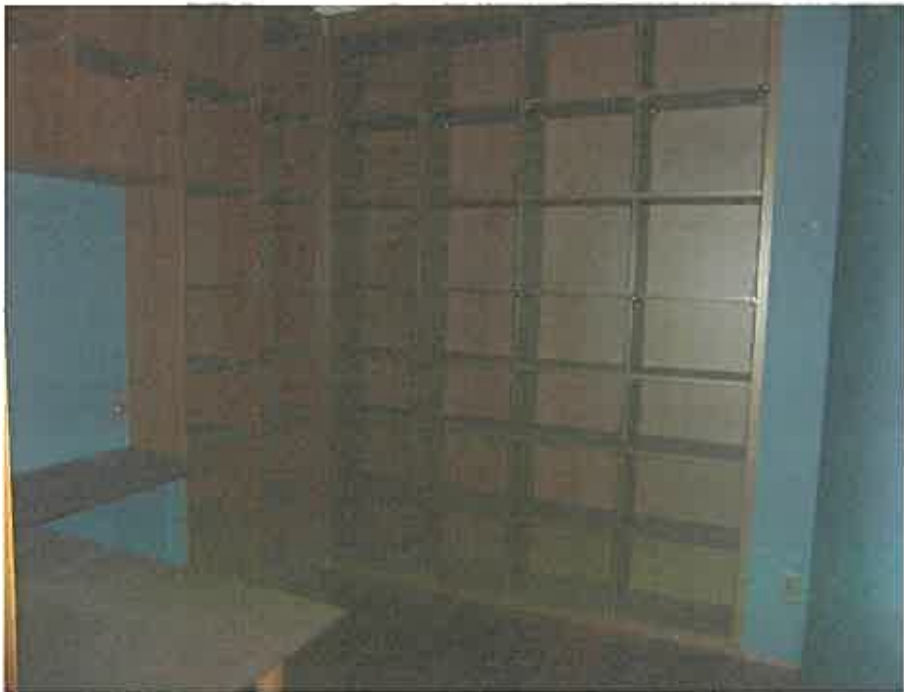
写真 4



写真 5



写真 6



副

令和7年（ケ）第 42号
令和7年5月29日 現地調査
令和7年6月 5日 評 価

仙台地方裁判所 第4民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

高 田 康 弘

第1 評価額

一 括 価 格	
金 30,389,000 円	
内 訳 価 格	
物件1	金 8,462,000 円
物件2	金 21,927,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の土地の内訳価格は物件2の建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないのが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは、物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更は原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ

番 号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目積	別紙物件目録記載のとおり	
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積		
番 号	特 記 事 項		
	なし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

○物件1

位 置 ・ 交 通	J R 東北本線「利府」駅の南西方道路距離約 850m (別添位置図参照)	
付 近 の 状 況	周辺は利府町役場の南東方 850m 付近、新幹線総合車両センター（車両基地）の北東側に形成された新興の住宅地域である。地域内には戸建住宅が区画整然と建ち並んでいる。 隣接地域には大型ショッピングセンターのほか、銀行、クリニック等があり、生活利便性は良好である。 地域内の地勢は概ね平坦で、自然災害の危険性は低い。地域東側に J R 線路敷があり隣接面地で騒音等の影響が懸念されるが、その他には嫌悪施設や危険施設は見られない。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第一種住居地域 指定 60% 指定 200% 無 新中道地区計画（住宅 B 地区）
画 地 条 件	地 積 間 口 ・ 奥 行 形 状 地 勢 街路接面状況 そ の 他	221.49 m ² 南側約 14m×最長約 19.7m ほぼ台形 概ね平坦 角地 無
接 面 道 路 の 状 況	○南側約 10m、町道、舗装有、0.3m 程高く接面 建築基準法上、法第 42 条 1 項 1 号道路 ○東側約 6m、町道、舗装有、0～0.3m 程高く接面 建築基準法上、法第 42 条 1 項 1 号道路	
土地の利用状況 等	戸建住宅の敷地として利用されているほか、スチール製物置（動産）が 1 基存する。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 あり 下 水 道 あり ガス配管 あり (注) 供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常で敷地内への引込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

埋蔵文化財の有無	周知の埋蔵文化財包蔵地の指定はない。
土壌汚染の有無	現地調査や各種資料等を勘案する限度において、土壌汚染の徴表は認定し難い。
特 記 事 項	なし

2 建物の概況及び利用状況等

○物件 2

区 分	主である建物 家屋番号 12 番 9	
建築時期及び 経済的残存 耐用年数	建築年月日（登記記載） 経過年数 経済的残存耐用年数	令和 3 年 4 月 7 日新築 4 年 31 年
構 造	軽量鉄骨造瓦・ソーラーパネルぶき 2 階建	
仕 様	外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	サイディング ビニールクロスほか ビニールクロスほか フローリングほか 電気、給排水、衛生設備 ソーラーパネル
	（注）建物に付属する各種住宅設備については、動作確認まではできないため、使用可能か否かについては不明である。	
床面積（現況）	延床面積	144.75 m ²
現 況 用 途 等	現況用途 間取り	居宅 別添建物間取図のとおり
品 等	やや優る	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況 等	「現況調査報告書」記載のとおり	
特 記 事 項	1) 現在空き家であるが、居住中に犬を飼育していたと思われ、室内にケージが残置されている。またその他にも若干の残地動産が存する。 2) 対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡)	個別格差	地積 (㎡)	建付減価	建付地価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	ア×イ×ウ×エ=オ
1	97,000	1.01	221.49	1.00	21,699,000

ア 標準画地価格（公示価格との規準をもとに査定）

地価公示 利府-1

公示価格 時点修正 標準化補正 地域格差 規準とした価格
 $95,000 \text{ 円/㎡} \times 104.1/100 \times 100/100 \times 100/102 = 97,000 \text{ 円/㎡}$

◇時点修正：公示価格の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：100%

◇地域格差：102%

・街路△3

・交通接近+5

相乗積 102% ($0.97 \times 1.05 = 1.02$)

イ 個別格差：101%

・角地+2

・形状△1

相乗積 101% ($1.02 \times 0.99 = 1.01$)

ウ 地積：登記数量

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格 (物件 2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向も考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を判定した。

番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現価率	建物価格 (円)
	ア	イ	ウ	ア×イ×ウ=エ
2	250,000	144.75	0.80	28,950,000

ウ 現価率

経過年数 4 年、経済的残存耐用年数 31 年、観察減価 10%、残価率 0%により現価率を査定した。

$$\begin{aligned} \text{現価率} = & \{ \text{残価率 } 0\% \\ & + (1-0) \times (\text{経済的残存耐用年数 } 31 \text{ 年} / \text{経済的全耐用年数 } 35 \text{ 年}) \} \\ & \times (1 - \text{観察減価 } 0.10) = 0.80 \end{aligned}$$

2 評価額の判定

前記により求めた各価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円)	土地利用権等 の及ぶ範囲	土地利用権等割合		土地利用権等価格 (円)
	ア	イ	ウ		ア×イ×ウ=エ
1	21,699,000	1.00	0.35	法定地上権	7,595,000

イ 土地利用権等の及ぶ範囲：上記物件番号の土地の100%の範囲とした。

ウ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を上記の通りと判断した。

(2) 評価額（内訳価格及び一括価格）

番号	基礎となる価格 (円) (1(1)オ、1(2)エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2(1)エ) イ	占有 減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア+イ)×ウ×エ×オ
1	21,699,000	－ 7,595,000	1.0	1.0	0.6	8,462,000
2	28,950,000	＋ 7,595,000	1.0	1.0	0.6	21,927,000
一括価格（合計）						30,389,000

ウ 占有減価修正：修正の必要はないものと判断した。

エ 市場性修正：修正の必要はないものと判断した。

オ 競売市場修正：「評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性を考慮した。

※算定結果については千円未満四捨五入の処理を行った。

第6 採用した地価公示標準地の概要

地価公示標準地（利府－1）

所 在：宮城郡利府町中央2丁目5番3
価 格：95,000 円／㎡
位 置：J R 東北本線「利府」駅の西方道路距離約 230m に位置する。
価 格 時 点：令和 7 年 1 月 1 日
地 積：286 ㎡
供給処理施設：水道、ガス、下水
接 面 街 路：南側 6m 町道に接面
用 途 指 定 等：第一種住居地域（建ぺい率 60%、容積率 200%）
地 域 の 概 要：一般住宅を中心とした区画整然とした住宅地域

第7 附属資料の表示

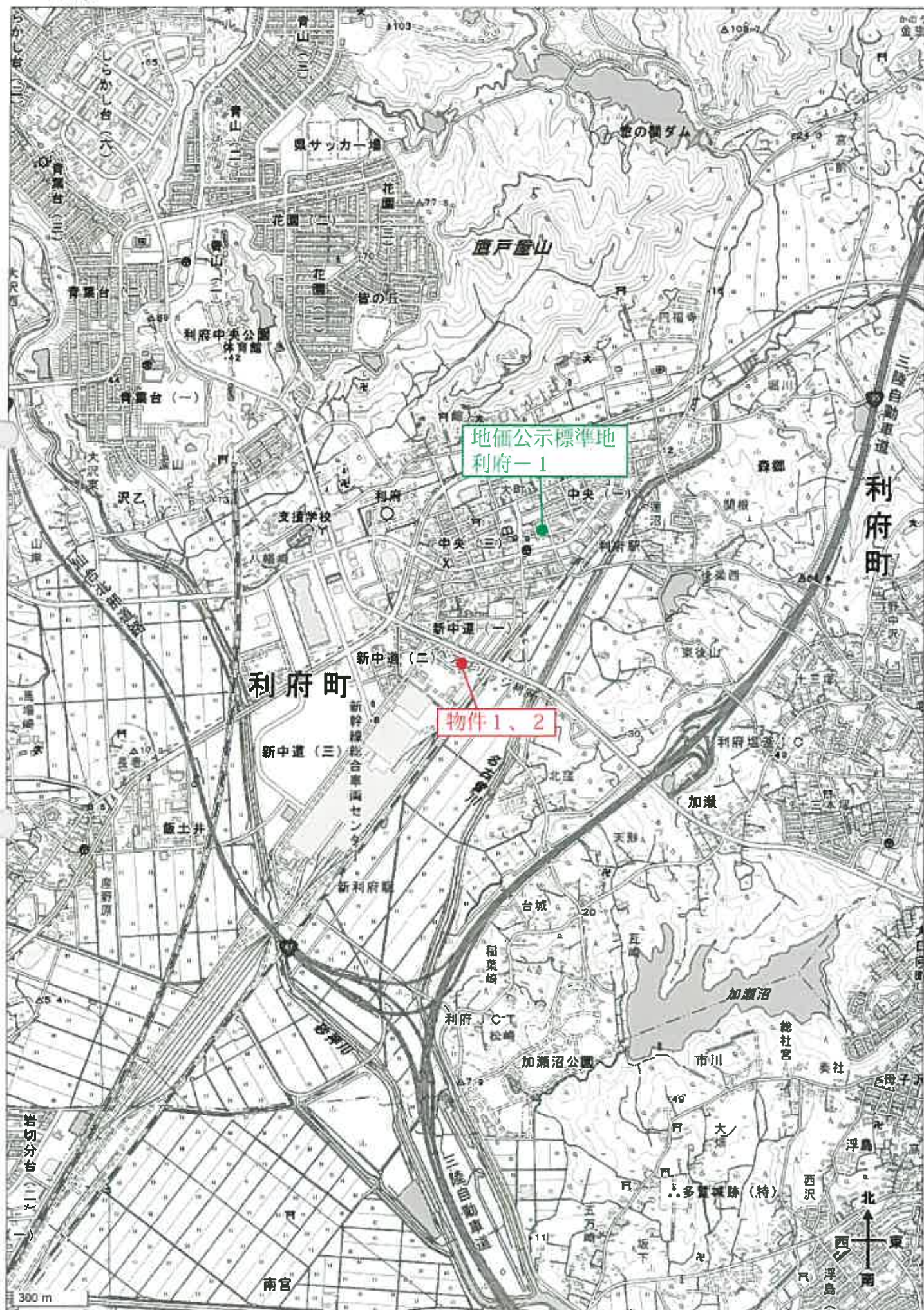
- 1 位置図
- 2 公図（法第 14 条第 1 項地図）
- 3 建物図面・各階平面図
- 4 土地建物位置関係図
- 5 建物間取図

以 上

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 宮城郡利府町新中道二丁目 |
| | 地 番 | 1 2 番 9 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 2 1. 4 9 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 宮城郡利府町新中道二丁目 1 2 番地 9 |
| | 家屋 番号 | 1 2 番 9 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造瓦・ソーラーパネルぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 8 3. 4 8 平方メートル
2 階 6 1. 2 7 平方メートル |

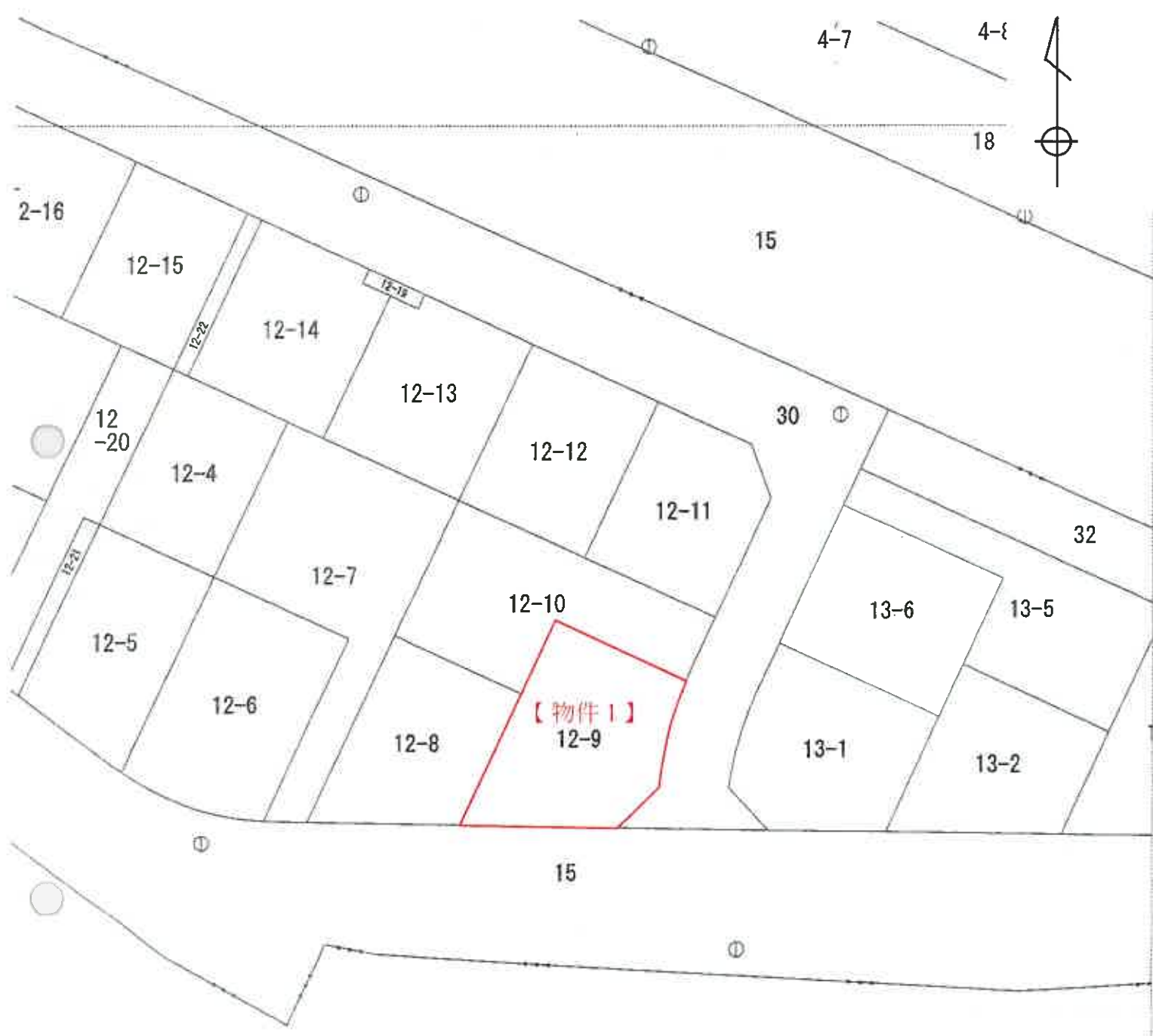




公 図

(法第14条第1項地図)

S = 1 / 5 0 0



建物図面図

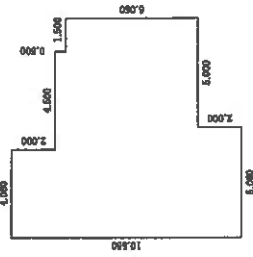
各階平面図

家屋番号	12番9
建物の所在	宮城県利根町新中道二丁目12番地9

1階平面図

求積表

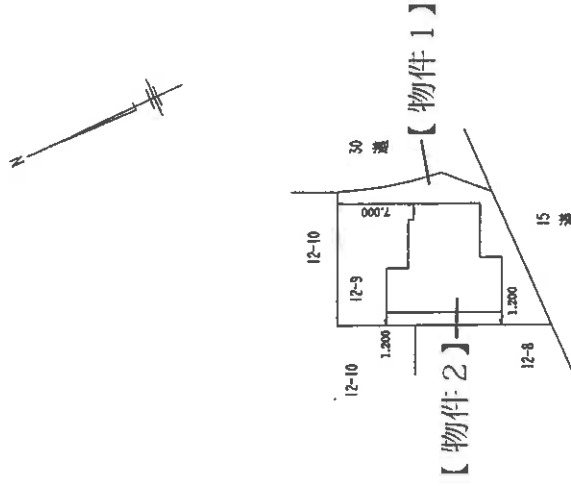
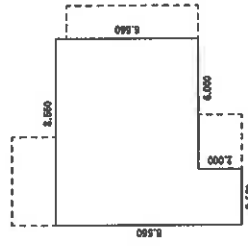
$4.060 \times 2.000 =$	8.120000
$8.560 \times 0.500 =$	4.280000
$10.060 \times 6.060 =$	60.963600
$5.060 \times 2.000 =$	10.120000
計	83.483600
床面積	83.48㎡



2階平面図

求積表

$8.560 \times 6.560 =$	56.153600
$2.560 \times 2.000 =$	5.120000
計	61.273600
床面積	61.27㎡



作成者

縮尺 1/250

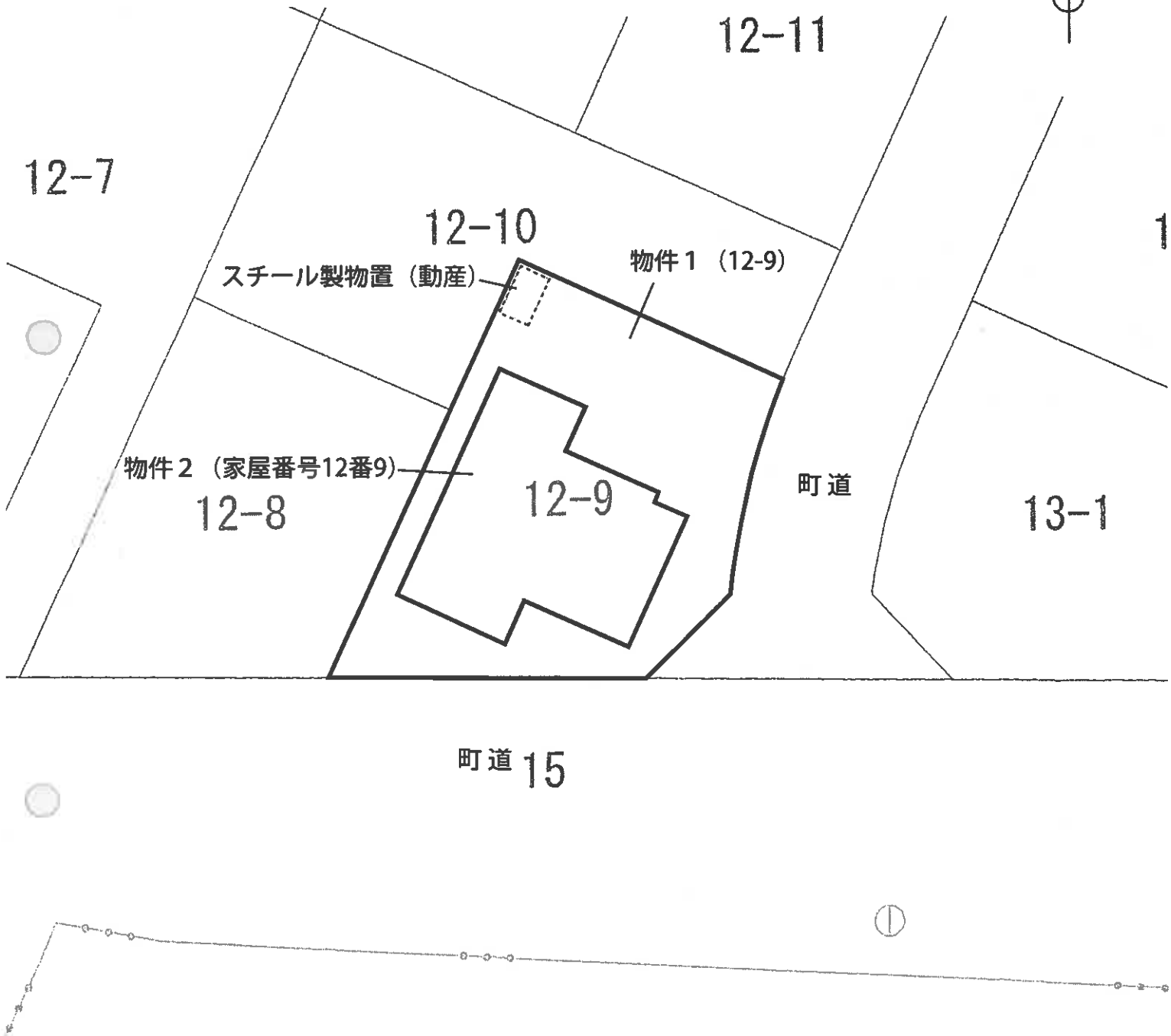
申請人

縮尺 1/500

※法務局備付図面をA4に縮小

土地建物位置関係図

S = 1 / 250

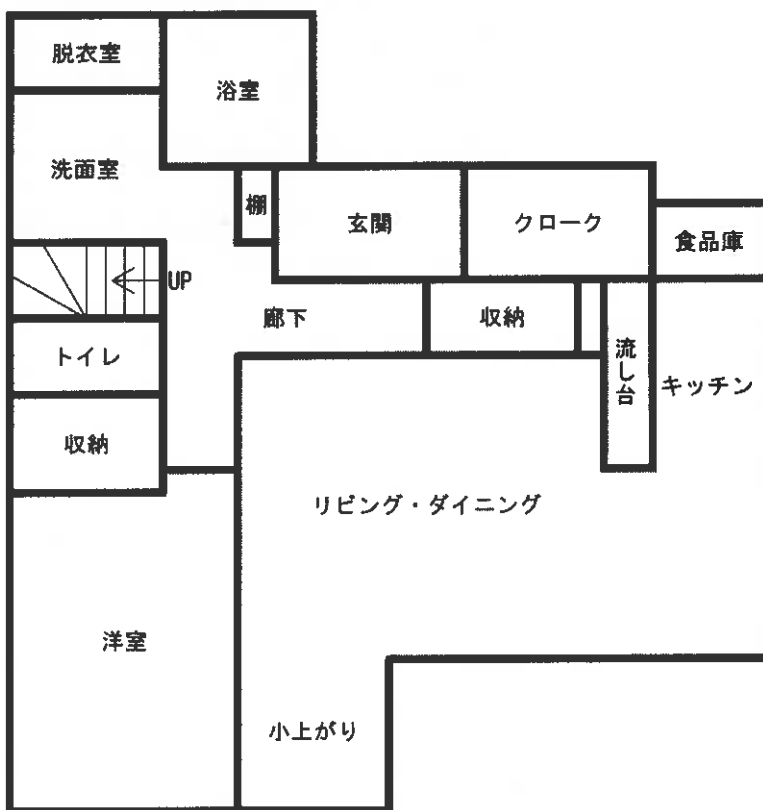


建物間取図

S=1/100



1 階



2 階

